

一五八六二。

吾等轉職本場ミ職ミロシビ取扱衣ニシトモヘ日本製鋼聯合會第一
支那八八演聞委員會ヘ取扱西敷式ナシ實施ミ時ス。

ハ其郵一ノ案セモ、後期御聞取扱ミ坦ニシテシテ。

來ト景致益々變遷セバ、夫業間隔輸失ヘ式金モ貢賄ニ悉てシ得シ
者多數シ至計、若甚く其事ニシテ、基本館新書モテシ、日本工業之深
へモ大過ハナシ無キ、實ニ委員會御聞取扱ミ景致變遷意要ニシテ、井等成人間
對國ニ領セシ委員會御聞取扱ミ開示シテ、井等成年間
也、アモス。○貴案既由基之既開示、並其國、實太濃、
第三號案ニ委員會御聞取扱ミ開示シテ、(即參)三萬卷、
別紙ス。○貴案既由基之既開示、並其國、實太濃、
別紙ス。

根園若人滿縣會大通支派

第三號案 無料職業紹介機關設立ニ關する件(可決)ニ付

○提案理由 説明者 松下重末

今日深刻ナル經濟界ハ不景氣ヘ勞動階級ノ生活ヲ顧慮カル事ナク
洪水ノ如クニ失業者ノ大群が衝頭ニ達リ出スル而改資本家政府ハ
何等之ガ救濟ノ方法无講シ者不思我等ヘ當利失業者ノ增大スル事
ハ最々危險ナ社會的現象云可成信スル、故此之ガ救濟ノ爲め失業者ノ増大スル事
ハ甚大極セナシアル事ナシ、然れども此種失業者ノ增加は經濟發展ノ結果ニ
附帶ナシセキ、○決議案急務ノ事、其内失業者ニ謀生手段
找等港灣勞動者ヘ飢餓線上ニ達ス、外同志失業救濟ノ一方、海防
シア無科職業紹介機關ノ充實ト之ガ實施ヲ期ス

○實行方法

會員ハ必死的共力ニヨリ、經濟的能力尤重視セシム現ニ同志會
ヲ行ヒツツア紹介部ヲ擴大シ之ガ發展ニ努力ス。